



## キャリア教育のゴールイメージ

帝京大学小学校 校長 石井 卓之

今年度も9月13日(水)に12の企業を招いて、体験型キャリア教育である「キャリアパスポートデー」を実施します。この行事も今年で3年目となりました。企業の製品や得意とする分野を体験型の授業として学ぶとともに、働くことのやりがい、大変さ、喜びなどについても直接、子供たちに話をしてもらいます。

また、キャリアパスポートデーとは別に随時企業を招きお話を聞く、「起業家教育」もキャリア教育の中で実施しています。7月12日(水)には以下の企業に来校いただきました。

### ○5年生

・東京国際法律事務所:岩崎大様(写真①)

弁護士の職務内容についての講義後に、検察官チームと弁護士チームに分かれて有罪か無罪かを論議するゲームを行いました。

・(株)明石スクールユニフォームカンパニー:森俊明様、弦巻万里絵様(写真②)

3グループに分かれ、スクールカラーや学校の特徴から制服を組み合わせました。「男だから」「女だから」ではなく、自由な発想で考えることができました。

・(株)D&F project:福島大輔様(写真③)

誰もが安心して使うことのできるプールの水(化粧水レベル)についての講義後に、実際に薬品を混ぜ合わせてプール水作りを行いました。

### ○6年生 (株)V-CUBE:間下直晃様(写真④ドローンから)

経験した者でしか伝えられない価値のある話に、児童は熱心に聞いて質問していました。システム紹介の一環として行ったドローン実演はとても盛り上がりました。「前向きな気持ちで諦めないでやり続ける。そして、好奇心を持つこと。」と熱いメッセージを受け取りました。



## 産休明けの先生を紹介!

1学期～

プラレールが大好きな息子、イヤイヤ期に突入した娘の母となり、親として愛おしい気持ちが増すばかりの日々です。子どもが一日の大半を過ごす場所が「学校」です。「毎日が楽しい場所」「一つでも成長できる場所」であるように力を注ぎます。よろしくお願いいたします。



《教諭 前田 一紗》

2学期～



《教諭 古川 明恵》

去年、二児の母となりました。切迫早産で約1か月半の入院。当時2歳の息子と離れ離れの辛い日々を過ごすこととなりました。一緒にお風呂に入ったり、抱きしめたり…。「日常生活は奇跡なんだ」ということを実感しました。一つ一つが奇跡であることを第一にお子様の成長をサポートしていきます。